



大好きな日本語で世界と日光をつなぐ

日光市国際交流員

ミシェル・アン・ボーセンさん

MICHELLE ANN BOESEN

市 民の皆さんの国際交流を促進し、世界を身近に感じてもらうことを目的として配属される国際交流員。今回は、10月に着任したアメリカ合衆国出身のミシェル・アン・ボーセンさんを紹介します。

国際交流員の仕事を教えてください

国際交流員の仕事は、市の事業での通訳・翻訳、幼稚園・保育園へ訪問しての英語のレッスンや、国際交流イベントの企画などです。

アメリカ合衆国イリノイ州はどんなところですか？

私の生まれ育ったイリノイ州は、アメリカの中西部に位置する州で、アメリカで3番目に大きな都市のシカゴがあります。気温は北海道と同じくらいで、トウモロコシがたくさん採れます。

日本で働こうかと思っただけですか？

日本語の文法の複雑さに興味を持ち、日本語を好きになっただけです。日本語は大学の専攻ではなかったのですが、大学1年生の

頃から日本人家庭教師のもとで、日本語や日本の文化を学びました。日光市に来る前にも、富山市と水戸市でALT(外国語指導助手)として2年半ほど働いていたことがあり、その際に、日本語能力検定2級を取得しました。

日本語の好きなところはどんなところですか？

他の言語には無い、日本語特有の文法や言い回しが好きです。

例えば、ドアが開いたままの状態を文章で表すとき、英語などでは「ドアが開かれた、そのまま」などと表すことが多いのですが、日本語では「ドアが開けっ放し」と表すことができます。

日本に来て驚いたこと、困ったことは？

このような、他の言語には無い、日本語の柔軟性のある文法や言い回しに魅力を感じます。

来日前は、西洋化されたイメージがあったので、富山市の中学校で「剣道部」と「茶道部」の活動を見たときは驚きました。日本の伝統を維持しようとする姿に感動し、茶道部に入学しました。今でも日本茶が好きで、緑茶は毎日飲んでます。

また、日本語の発音について来日前にも学んでいましたが、実際に日本の方と話してみると、私の考えていたイントネーションと異なること

も多く、知っている単語でも理解できなかったときは戸惑いました。

日光市の印象は？

自然が豊か
 きれいなところ
 感じました。イリ
 ノイ州は森が多
 く山があま
 りないので、
 日光市の山に
 囲まれたきれいな風景が印象的でした。これから中禅寺湖畔や森や林など、市内の豊かな自然を散策していきたいと思っています。



保育園で授業を行うミシェルさん

皆さんにメッセージを

国際交流員として、皆さんのご期待に添えるようにがんばります！市役所や市内で私を見かけたら、気軽に声を掛けてください。

インタビューを終えて

とてもチャームिंगで日本語が堪能なミシェルさん。今回のインタビューは、全て流暢な日本語で答えてくれました。さらに、ミシェルさんはスペイン語も堪能で、日常会話程度ならロシア語、中国語も話すことができそうです！

これからのミシェルさんの活躍にご期待ください。